

【令和5年度実施】瀬戸市職員採用試験<新卒・第二新卒採用(技術職・SSWer職)> 合格者の声

No.	合格者の声
1	<p>私は大学進学をきっかけに地元である瀬戸市を離れておりましたが、この間あらためて瀬戸市の歴史や風土の魅力を実感することができました。瀬戸市役所を受験しようと思ったきっかけは、大学で学んだ土木や環境工学を活かして深く市政に関わりたいと思ったからです。</p> <p>受験するにあたって筆記をはじめとした試験対策は必須ではありますが、一番大事なことは瀬戸市が好きであるという気持ちであり、そしてそれは面接を通して試験官の方々に伝わると信じています。悔いの残らないよう頑張ってください。</p>
2	<p>私は幼少期から電気工事士の父の仕事を見学しており、人々の生活を支える素晴らしさを強く感じました。また、瀬戸市役所に勤めることで生まれ育った瀬戸市に貢献することができ、より一層社会に貢献することが実感できると考えました。この二つの志望動機から電気職に魅力を感じました。</p> <p>試験を通して感じたことは面接でこの熱い思いを伝えることが大切だと感じました。面接の際は肩の力を抜いて悔いの残らないように自分の思いを面接官の方々にぶつけてください！今後、一緒に働けたら光栄です。応援しています！</p>
3	<p>私が公務員になろうと思ったのは、人のために行動するのが好きだからです。市民の皆様のために働けるというところが大きなモチベーションになると考えました。そこで瀬戸市を選んだのは、関わった職員の方々の熱意を感じたからです。私はスクールソーシャルワーカーという珍しい職業です。ずっと志していた仕事ができるということがとてもワクワクしています。これから市民の皆様の方々に力になれるよう頑張ります。</p>